



社協だより
しあわせ
猪苗代町社会福祉協議会

第95号
令和6年12月26日発行
猪苗代町社会福祉協議会
TEL (0242) 62-5168
FAX (0242) 62-5183
猪苗代町地域包括支援センター
TEL (0242) 72-1530
猪苗代町大字千代田字中島 26-2
HP <http://inawashiro-shakyo.pr.jp>



本年もよろしく
お願いいたします



新年のあいさつ

あけましておめでとうございます。
町民の皆様には穏やかな新年をお迎えのこと
とお慶び申し上げます。

旧年中は猪苗代町社会福祉協議会の各事業等にご理解、ご協力を賜りまして誠にありがとうございました。
さて、新年早々の大きな地震災害にはじまり、台風災害や豪雨災害などで多くの方が被災されました。

また、近年の経済情勢の変化から、多くの物の値段が上昇し、我々の生活に非常に大きな影響を及ぼしております。

このような社会情勢の中で、様々な生活課題を抱えた方々が浮き彫りとなっており、当社会福祉協議会でもそういった方々と関わるケースが増えてきております。今までのような社協単体での支援では解決に至らない場合も多く、関係する機関が一体となり、個々にねじれた問題を紐解いていかなければならないことも多くなっております。今後も、このような多様化する地域課題に対し、専門機関がチームを組みながら支援する多職種協働を進めながら、地域にある課題に向き合って参ります。

さらには、相次ぐ自然災害に対し、日常的な住民同士のつながりが、災害時に大きな力を発揮することを皆様に認識していただくための防災教育を取り入れながら、これからの地域づくりに生かして参ります。

本年もより一層職員一丸となり、地域福祉の向上と充実に向けて取組んで参りますので、引き続き変わらぬお力添えを賜りますようお願いいたします。

新しい年が皆様にとりまして充実した良い年になりますように、心よりご祈念いたしまして新年のご挨拶といたします。



つなごろう猪苗代

災害が多発している昨今、地域においては、住民一人ひとりの暮らし方や価値観が多様化し、地域福祉課題も複合化している中で、地域の防災・減災を進めるにあたり、住民の理解を深めることを目的として、今年度、防災・減災事業「つなごろう猪苗代」を全5回にわたり開催しました。



第1回は「クロスロードゲーム」という手法を用いて災害時に起こる意見の違いを知ってもらうことを学び、第2回は「障がい者の理解について」障がいのある方や家族の方を交えながらどのような障がいがあるのか意見交換しました。

第3回は東日本大震災の避難所の話を聞いた後、「さすけなぶる」という災害時を想定したものを話し合ってもらいました。

第4回は日本語に不慣れな人に対してわかりやすくした日本語「やさしい日本語」を用いて災害時の対応等、猪苗代中学校3学年の生徒を対象に行いました。第5回は第1回から第4回のまとめをして皆さんと意見交換をし、「とても勉強になりました」また「災害について色々考えがあって参考になった」等の感想がありました。



出前講座

11月6日に猪苗代第二小学校、11月15日、18日は猪苗代小学校においてボランティア出前講座「高齢者疑似体験」を開催しました。高齢者の方の心身の特徴を知り、普段の生活について理解を深め、児童自身がどのように関わるとよいのかを考える機会とし、相手を敬う気持ちを育みながら、思いやりのある行動ができるようにすることを目的に6学年を対象に開催しました。手足にはおもり、肘や膝にはサポーター、目には専用ゴーグル、耳にはヘッドホンを装着し、手には物が掴みにくい手袋をはめ、階段昇降や絵本を見る体験をしました。体験を通して「おじいちゃん達には優しくしようと思った」、「おじいちゃん達が困っているときには、自分が助けてあげたいなと思いました」などの感想が聞かれました。



歳末たすけあい配分事業



歳末たすけあい運動が11月から始まっており、新たな年を迎える時期に、支援を必要とする人達が地域で安心して暮らすことができるように町民の方や企業からいただいた募金を財源として民生児童委員さんにご協力をいただき、物品を贈呈しました。

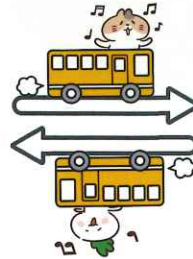


買い物ツアー

猪苗代町社会福祉協議会では買い物ができる場所が近くにない、移動手段がない等買い物に苦労されている一人暮らしの高齢の方を対象に自宅からお店まで送迎するドアツードア方式のサービスを月に1回行っています。現在、試験的に限られた地区のみの実施となっています。今後範囲の拡大を進めていきます。



利用者宅



ヨークベニマル
リオン・ドール等

福島県社会福祉大会表彰

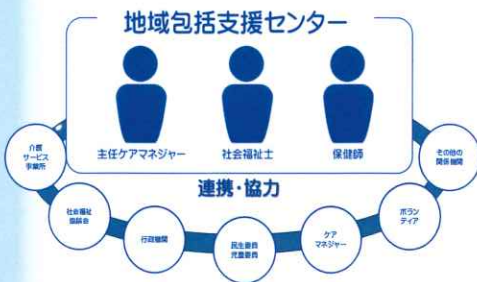
11月14日、ユラックス熱海で開催された第78回福島県社会福祉大会において、民生児童委員として多年に在職し社会福祉向上に活動された方に対して県知事より感謝状が授与されました。

福島県知事感謝状受賞者
民生児童委員 佐藤玲子（敬称略）



地域包括支援センターだより

地域包括支援センターとは、高齢者の方の様々な相談に総合的に応じ、保健、医療、福祉、地域での支えあいなど、多様な社会資源の提供を包括的、継続的に支援します。



地域包括支援センターには左記のイラストのようにケアマネージャーや社会福祉士、保健師など介護・医療・保健・福祉それぞれの専門知識を持った職員が在籍しており、様々な機関とともに連携しながら機能しています。また、相談する専門家の種類に問わず、介護に関する相談なら全て無料で引き受けられるので、費用の心配をすることなく安心して利用できます。

- 一例
- ・介護保険について知りたい、...
 - ・貯金通帳やお金の管理が自分では不安になってきた、...
 - ・悪徳商法で高額な買い物をさせられた、...
 - ・介護保険で要支援と認定された、...
- 等々、困っていることがあれば相談してみてください。



地域包括支援センターは地域のみなさんが住み慣れた地域で生活する為にお手伝いをさせていただき、総合相談窓口です。お気軽にご相談ください。

猪苗代町地域包括支援センター（猪苗代町地域福祉交流センター内） TEL 0242-72-1530

バス遠足に
行ってきました



～ サロン活動 ～ (高齢者サロン推進事業)



壺下すまいる倶楽部
(壺下地区)



ひまわり会
(木地小屋地区)

サロンは地域の方々のつながりを深め、住み慣れた所で元気に楽しく
暮らせるよう、各地域で自主的に活動されています。



楽しく活動中



三城湯サロン
(三城湯地区)



上の上サロン
(上ノ上地区)

☆サロンに興味・関心がある方はお気軽に社会福祉協議会までお尋ねください。
猪苗代町社会福祉協議会 62-5168

猪苗代町老人クラブ連合会

私たちはこんな活動しています!

猪苗代小学校と猪苗代第二小学校の放課後こども教室の時間に地域の
寺子屋事業を開催しました。昔懐かしのおもちや風の作り方、あげ方
を教えたりと交流を行いました。



7月4日に鶴ヶ城体育館で会津地区ふれあいニュースポーツ交
流大会が開催され、11市町村12チームが参加した中、猪苗代町
は3種目中2種目で優勝しチャンピオン大会に進出しました。
チャンピオン大会では県内の各地区から優勝チームが集まり、猪
苗代町は残念ながら4位と表彰台にあと一步のところでした。



お知らせ NEW

猪苗代町社会福祉協議会の
ホームページが新しくなりました!!
新ホームページは下記のアドレス

そば打ち体験料理教室を
実施。会員さん同士仲良く
そばを作りました。



<http://inawashiro-shakyo.or.jp>